

地域の持続可能性、SDGsから考える

脱炭素社会の構築と 資源循環の最適化

Copyright: 輪島市交流政策部観光課



◇日時： **3月12日(木)** 15:00~17:00

◇場所：地域労働文化会館2階会議室

◇講師：武内 和彦さん

(公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES) 理事長、
東京大学未来ビジョン研究センター (IFI) 特任教授、
中央環境審議会会長ほか)

◇テーマ：SDGsをローカル化する

「地域循環共生圏」構想

◇参加無料、申し込みは電話・FAXで当センターまでご連絡ください

【講師のご紹介】

専門は、地域生態学、環境学、サステナビリティ学。人と自然の望ましい関係の再構築を目指して、アジア・アフリカを主対象に研究教育活動を展開している。最近では、持続型社会の構築を目指す俯瞰的な学術としてのサステナビリティ学的世界的な拠点形成に向けて奔走している。また、日本の里山・里海の再生を目指すとともに、世界の社会・生態学的生産ランドスケープ・シースケープの保全と再生を目指すSATOYAMAイニシアティブやFAOが主導する世界農業遺産 (GIAHS) にも深く関与している。

1951年和歌山市生まれ。1974年東京大学理学部地学科卒業、1976年同大学院農学系研究科修士修了。農学博士。97~2012年、同大学院農学生命科学研究科教授。08~16年、国連大学副学長/上級副学長。12~19年、東京大学サステナビリティ学連携研究機構(IR3S)機構長教授/特任教授。17年~、公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES) 理事長。19年~、東京大学未来ビジョン研究センター特任教授。

公益社団法人 神奈川県地方自治研究センター

045-251-9721

Fax: 045-251-3199

横浜市南区高根町1-3

地域労働文化会館4階

横浜市営地下鉄阪東橋下車徒歩3分

